

2020年度島根大学大学院
教育学研究科入試問題（Ⅱ期）
《臨床心理専攻（修士課程）》
専門科目

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙4枚、解答用紙3枚、下書き用紙1枚である。

指示があつてから確認し、解答用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は、持ち帰ること。

受験番号

《臨床心理専攻》

専門科目

問題

1. 以下の用語について、それぞれ最も関連が深いと思われる人物を以下の語群からひとつ選んで記号で答えなさい。

- (1) 心的現実
- (2) 欲求階層説
- (3) 社会的学習理論
- (4) フォーカシング
- (5) 交流分析

<語群>

ア. Sullivan, H. S. イ. Rogers, C. R. ウ. Erikson, E. H. エ. Adler, A. オ. Berne, E. カ. Freud, S. キ. Piaget, J. ク. Murray, H. A. ケ. Gendlin, E. T. コ. Bandura, A. サ. Maslow, A. H.

2. 以下に挙げた描画法について、創案者を以下の選択肢から選んで記号で答えなさい。またその概要について説明しなさい。

- (1) DAM
- (2) スクイッグル法
- (3) KFD

<創案者>

- イ) 中井久夫
- ロ) Abrams, A.
- ハ) Winnicott, D. W.
- ニ) Koch, K.
- ホ) Goodenough, F. L.
- ヘ) Burns, R. C. & Kaufman, S. H.
- ト) Naumburg, M.

《臨床心理専攻》

専門科目

問題

3. 以下の事例を読んで、各設問に答えなさい。

あなたはある臨床心理相談機関で、不登校の小3女兒（B）の母親（A）の面接を担当することになった。初回面接でAは、Bについて、以下のように語った。

「Bには1歳下の弟と3歳下の妹がいます。Bは小さいころからきき分けのよい子で、発育上の問題も特になく、子育てで困ることはほとんどありませんでした。小学校に入学した直後に①夜驚が見られましたが1か月ほどで落ち着きました。でも小学校2年生になって、担任が少し厳しめの先生になってから、忘れ物を極度に恐れるようになり、毎日夜に明日の準備をするのですが、②忘れ物がないかを何度も何度も確認するので、準備にすごく時間がかかるようになってしまいました。また、学校で担任の先生にちょっとした漢字の間違いを指摘されてから、③家での宿題で字を書いたら、間違っていないか何度も確認したり、書いた字に自分で納得できないと言い、消して何度も書き直すようになって、宿題をするのにとても時間がかかるようになってしまいました。そんなことがあって就寝時間も遅くなってしまいました。2年生の頃はそれでもなんとか学校に行っていました。3年生になってからさらに朝起きにくくなり、頭痛・腹痛などの体調不良を訴えることも出てきて、2学期から学校を休む日が増えていきました。頭痛と腹痛について、小児科を受診したら、身体的な面での問題は特にないと言われて、この相談室を勧められました。今学校では宿題は免除されていて、週に2日程度、好きな音楽と図工がある日だけ登校しています。家では本を読んで過ごしていることが多いです」

問1. 下線部①とはなにか、説明しなさい。

問2. 下線部②や下線部③のような行動は、一般に「（ a ）行為」と言われる。aに当てはまる言葉を答えなさい。

問3. あなたは初回面接でのAの語りをきいて、Bに対してプレイセラピーを導入するのがよいのではないかと考えた。そして、そのように考えた理由を、可能な範囲でAに伝えるとともに、Aに対してBをプレイセラピーに連れてくることを提案しようと考えた。あなたならその理由と提案をどのように伝えるか。具体的に口語体で答えなさい。

あなたの言葉に対して、Aは「分かりました。Bを連れてきます。でも、私としては、家でBに対してどう接したらいいのかも、教えて欲しいんです。宿題で漢字を何度も書き直している姿を見ると、何をしているんだ、と思ってしまうんです。それでどうしてもイライラしてしまって、つい叱ってやめさせてようとしてしまっていました。そうするとBは私の顔色をうかがうようになって、宿題を私の前ではやろうとしなくなってしまうんです。Bが何度も確認しているのを見たとき、私はどうしたらいいんでしょうか？」

《臨床心理専攻》

専門科目

問題

問4. あなたは A の問いかけに対して、担当者としてどのように応答するか。その応答を具体的に、口語体で答えなさい。

その後、A は B を相談機関に連れてきて、週に 1 回のプレイセラピー（④親子並行面接）が行われるようになった。廊下や待合室で見る B は、表情が乏しいようにも思われたが、B の担当者によると、B は毎回、プレイルームでは楽しそうに、ままごと遊びをしているとのことであった。

その後 1 か月ほどしてからの面接で、A は少し困った様子で、以下のように語った。

「最近、B の調子が余計に悪くなってきたというか…学校を休んで家にいるときに、今まではそんなことなかったのに、やたらと私にベタベタしてきたり、夜寝るときに、私と一緒に寝たがるようになってきました。それで一番下の妹としょっちゅうケンカするようになって、それでまたイライラしてしまって…こういうことって、B がここに来るようになってからです。ここで B は何をしていますか？ここで B が遊ぶことに、どういう意味があるんですか？」

問5. 下線部④とはなにか、説明しなさい。

問6. あなたはこの A の問いかけに対して、担当者としてどのように応答するか。その応答を具体的に、口語体で答えなさい。

《臨床心理専攻》

専門科目

問題

4. 以下の事例を読んで、各設問に答えなさい。

あなたは心理相談室のカウンセラーとして、18歳の男子(C)を担当することになりました。Cは長期間の不登校とひきこもりの生活を経た後、2ヶ月前から清掃のアルバイトを始め、現在はa. 高等学校卒業程度認定試験の受験を検討している、とのことでした。母親の申込みによって来談することになり、初回面接が設定されました。

初回面接に一人で来談したCは、ずっと下を向いていて、目を合わすことが難しそうでした。来談動機を尋ねると、Cは言葉を絞り出すように「急に母親から脳の障害があるかもしれないから病院に行こう、と言われた。テレビで発達障害の特集を見たとかで…。でも、病院はなんか嫌で…自分では病気だとは思ってないし、思いたくない。」と語りました。その他に困っていることとして「人からどう思われているか気になって、しんどい。」と語りました。

さらに「自分は発達障害ですか？そもそもそれって何ですか？」と質問してきました。あなたはCにく ①)と 言って説明しました。

面接の終盤、Cは頭をかきむしりながら「やっぱり病院行った方が良いですか？」と尋ねてきたので、あなたはCにく ②)と 伝えました。それを受けてCは、やはり頭をかきむしりながら「心理検査は…してもいいけど…うーん…自分抜きで親と話して。」と訴えてきました。それを受けて、あなたはCにく ③)と 伝えました。

問1. 下線 a. について

高等学校卒業程度認定試験とはどのようなものか。あなたの知り得る事柄を出来るだけ詳しく説明しなさい。

問2. (1) ①におけるカウンセラーの発言について、あなたならどのように伝えるか。具体的な文言を口語体で述べなさい。

(2) ①におけるカウンセラーの発言に関して、Cに(1)で述べたように伝えた理由や意図、Cの心情に対して配慮した点について出来るだけ詳しく述べなさい。

問3. ②におけるカウンセラーの発言について、あなたならどのように伝えるか。具体的な文言を口語体で述べなさい。その際、“当相談室で心理検査を実施することが可能であること”を付け加えてCに説明しなさい。

問4. (1) ③におけるカウンセラーの発言について、あなたならどのように伝えるか。具体的な文言を口語体で述べなさい。その際、Cに対して継続面接の提案を盛り込んで伝えなさい。

(2) ③におけるカウンセラーの発言に関して、Cに(1)で述べたように伝えた理由や意図、Cの心情に対して配慮した点について出来るだけ詳しく述べなさい。